

不織布研究会（第76回）研究例会

日本繊維機械学会 不織布研究会・ナノファイバー研究会 合同研究会

【期日】2019年10月18日（金）、19日（土）

【会場】見学会：花王（株）栃木工場（栃木県芳賀郡市貝町大字赤羽 2606）

講演会：花の宿松や 会議室（栃木県日光市鬼怒川温泉藤原 19）

【内容】

1日目【10月18日（金）】	
13:30	宇都宮駅東口集合、移動（貸切バス）（集合場所は参加者の方にお知らせします）
14:10～15:20	花王（株）栃木工場の見学 ・花王紹介ビデオ ・クイックル工場見学 ・栃木研究パネル説明
15:30	移動（貸切バス）
17:00	ホテル到着「鬼怒川温泉 花の宿松や」
18:30	夕食（交流会）

2日目【10月19日（土）】（会場 花の宿松や 会議室）	
9:30～10:10	講演（1）「花王における繊維・不織布技術の開発事例紹介」 花王（株）包装技術研究所 主席研究員 金田 学 花王は、洗浄・衛生を軸に皆様の暮らしに寄り添い歩んできました。中でもサニタリー製品やお掃除シートは、繊維・不織布技術が多く応用されています。本講演では、お掃除シートと生理用品表面材の事例から、メカニズムに基づいた開発を紹介します。
10:15～10:55	講演（2）「不織布産業の最近のトピックス」 日本繊維機械学会 不織布研究会 委員長 日本不織布協会 顧問 矢井田修 海洋プラスチック、マイクロプラスチック問題、食品衛生法の改正、生分解性製品に対する不織布業界の取り組み、ISOによる不織布の新定義の決定、各種繊維関連ISOの見直しや技術動向、タイのバンコクで開催された ANDTEX の概要などについて講演します。
11:00～11:40	講演（3）「ノズルを使わないエレクトロスピンニング法の動向」 日本繊維機械学会 ナノファイバー研究会 委員長 大阪成蹊短期大学 准教授 山下義裕 エレクトロスピンニング法の大量紡糸はノズル法では課題も多く実用化の障壁になっていたが、ワイヤー、コイル、ディスクを用いることで大量紡糸の問題は解決しつつある。いくつかの事例を取り上げながら平ら面からのテーラーコーン形成と紡糸のメカニズムならびにエマルジョン水溶液の紡糸について講演します。

【定員】28名（定員になり次第締め切らせていただきます）

※同業他社の方は都合によりご遠慮いただく場合があります。

【参加費】お一人26,000円（税別、宿泊、夕食1回、朝食1回込）※宿泊は4名1室になります。
申込み後、請求書をご郵送します。

個人メンバーの方は本人に限り、企業・団体メンバーの方は複数名参加可能。

【申込先】日本繊維機械学会 TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp